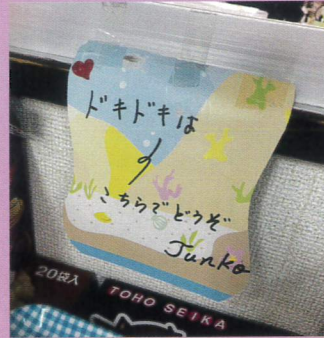


ばうむ

VOL.11

2024年3月 発行



駄菓子と子どもと会社

活動のご紹介

有限会社 太陽商会
(たいようひろば)

開催日時
月～金 10時～17時

会場
宝塚市口谷東
3丁目67-4

武田社長

じゅんこさん



◎駄菓子を販売開始した初日に

有限会社 太陽商会は、ダンボール等を取り扱う包装資材屋です。社長の武田さんは「まちおこしをしたい」という思いから、ひきこもり当事者の居場所（スミレン'sワークいろり）へのご協力やクールシェアスポット（夏に拠点を解放し涼をシェアする居場所）など、多様な地域貢献活動に取り組まれています。そうした取り組みの中で、自社の事務所内をコミュニティスペース「たいようひろば」として開放し、地域の子どものために駄菓子販売を開始しました。

驚きなのは、子どもたちのアンテナです。特にPRをしていないのに、販売初日から子どもたちが駄菓子目当てに集まり出しました。

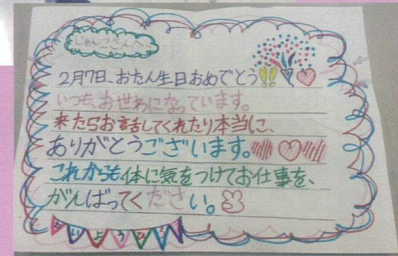
交流の輪の中に、駄菓子の会計をするじゅんこさんがいます。「たいようひろば」は口コミで広がり、未就学児の親子から高校生まで、幅広い子どもの居場所として定着しています。

◎子どもたちの様子

駄菓子を買って帰る子どものほかに、併設されている休憩スペースで、宿題やゲーム、絵を書いたり、自由にゆっくりと過ごす子どももいます。

じゅんこさんがほどよい距離感で子どもたちと学校やお友達の話に花を咲かせます。

「じゅんこ先生！」と呼ぶ子もおり、子どもからも人気者になっているそうです。



◎自分を表現できる居場所として

「たいようひろば」には、「何でも書いて良いよノート」があります。中を見ると、子どもたちからの感謝のメッセージや絵が得意な子が書いてくれたマンガもありました。

子どもたちが自由に過ごすことができ、それを見守り、認めてくれる大人がいてくれる。駄菓子が子どもと会社をつないでくれました。子どもたちにとって心地良い空間が「たいようひろば」にはあります。一度覗いてみてください。



宝塚の
おたからさん!

地元で愛され54年！喫茶キヨ

宝塚市清荒神1丁目7-5

営業時間：8時～16時
(日曜日定休日)

喫茶キヨの店主さんは現在86歳。

テレビ取材や著名人も来店したことのある喫茶店です。

地域の居場所となっており、近隣の方は毎日通う人もいます。50年以上経営しているため、常連さんの中には「20代から通いはじめ、今は70代になった。」と長年のお付き合いがある様子です。「こんなに長くお店を続けられて幸せ。お客さんに感謝やね。」とキヨを通じた地域の絆を感じました。

ちなみに若さの秘訣をお聞きすると「コーヒーを毎日飲んでいるからね。」と教えてくれました。



【発行】宝塚市・宝塚市社会福祉協議会
宝塚市安倉西2-1-1

TEL：0797-86-5003 FAX：0797-86-5160